

1 県内産業の持続的な成長を支える産業人材の育成

小中学生へのキャリア形成支援事業【実施校延べ21校、参加児童・生徒延べ1,054人】

○児童・生徒と社会人との対話を交えた「ものづくり体験」プログラムを実施し、勤労観・職業観の醸成を図りました。
○社会人同士の交流機会を提供し、地域同期の形成を支援しました。
○参加した小学生の85.8%が「ものづくりの仕事に対する興味関心が高まった」と回答しています。

【主なものづくり体験事例】

- ・仙南圏域：オルゴールの製作
- ・登米圏域：穴あけ、デザイン(プログラミング)等のものづくり体験
- ・石巻圏域：電気圧着体験、木工デザイン体験、プログラミング体験



穴あけ体験の様子

ものづくり産業技能向上・人材育成支援事業【参加企業延べ28社、参加者延べ60人】

○県内ものづくり企業における技能者の技能向上、若年技能者への技能継承による人材育成等を目的としたセミナーを開催しました。
○セミナーでは、技能向上のための風土体制づくりや実践的な技能継承の手法等を学び、ものづくり産業の生産現場を支える人材の育成を支援しました。
○参加した企業からは「参考になった」「社内でも活用したい」といった声をいただいています。



仕事の教え方を実践で学ぶ様子

2 時代や環境変化に対応できる産業人材の育成

高等技術専門校における職業訓練【仙台高等技術専門校機械エンジニア科 修了者6人、就職者5人、進学者1人】

○高等技術専門校では、新規学卒者等を対象に、ものづくり産業への就職に必要とされる知識・技能の習得を目的とした職業訓練を実施し、就職を支援しました。
○仙台高等技術専門校機械エンジニア科では、CNC工作機械による機械加工の技能習得や、CADによる設計・製図に係る訓練を実施するほか、技能検定資格の取得が可能となっており、NC工作機械オペレーターや生産ラインに関する保守管理技術者を育成しました。
【取得目標資格】
技能検定2級3級（数値制御旋盤作業・数値制御フライス盤作業
機械検査作業・機械保全作業・機械製図CAD作業）



機械エンジニア科訓練の様子

在職者訓練【29コース実施、修了者188人】

○主に中小企業で働いている方を対象に、業務効率化等のスキル習得を目的とした在職者訓練を実施し、各地域の訓練ニーズに対応したリスキングの機会提供に取り組みしました。
○令和7年度はドローン入門、RPA入門、機械加工技術等のコースを実施したほか、白石高等技術専門校では地元企業の要望によるオーダーメイド型訓練を行い、企業の人材育成を支援しました。
【主な訓練コース】
・RPA入門、ドローン入門、ビジネスSNS活用講座、Webデザイン
Excel基本及び応用、溶接技術、NCプログラム基礎、簿記



Excel（オーダーメイド型）訓練の様子

3 県民一人ひとりが活躍できる職業能力開発の充実

宮城障害者職業能力開発校における職業訓練【施設内訓練 入校者36人、就職者24人】

○宮城障害者職業能力開発校では、障害者の障害特性やニーズに応じた職業訓練を実施するとともに、就職を支援しました。
○令和6年度からは、普通課程の対象者に精神障害者等を含めることとし、障害者への訓練の更なる拡充を図った結果、普通課程の入校率について令和5年度の25.0%から令和8年度は50.0%に改善しています。
○令和7年度からは宮城労働局主催の障害者就職面接会において職業訓練相談コーナーを設置する等、入校生確保に取り組みました。
○全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）に、訓練生が喫茶サービス種目に出場しました。



全国アビリンピックの様子

離職者等再就職訓練【63コース実施、受講者814人】

○離職者等を対象に、再就職に必要な知識や技能の習得を目的とした職業訓練を実施し、就職を支援するため、高等技術専門校が民間教育訓練機関等に委託して職業訓練を行いました。
○令和6年度から引き続き訓練科の新設を行っており、育児や介護等の事情により通所訓練の受講が困難な方を対象とした、自宅で訓練を受講できるeラーニングコースをIT分野で実施しました。
○公的職業訓練に対する関心と理解を深めていただくため、宮城労働局及び独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城支部とともに、イベントを開催しました。



公的職業訓練への理解促進のためのイベント「ハロトレまつり」の様子

4 技能の継承と振興

ものづくりマイスター事業【実技指導事業所8件、教育機関15件、民間施設等9件、参加者延べ3,640人】

○ものづくりの高度な技術と経験を有した「ものづくりマイスター」を中小企業や高校へ派遣し、実践的な指導により若手技能者の育成を支援したほか、市民センター等で体験教室を開催するなど、次代のものづくりを担う人材の育成に努めました。
【主な取組事例】
・中小企業や高校からの要請に応じてものづくりマイスターを派遣し、若年技能者を対象に実技指導を行いました。



企業での実技指導の様子（電気溶接）

みやぎクラフトマン21事業【140プログラム実施、参加学生延べ5,572人、協力企業延べ258社】

○企業等の熟練技能者による実践的な指導や現場実習などの機会を工業系高校の生徒に提供することで、技術・技能の習得を支援しました。
【主な取組事例】
・「第二種電気工事士資格取得に向けた実技指導（資格取得支援）」
石巻工業高等学校電気情報科の生徒が、企業から派遣された講師から、技能試験の想定問題を題材に技術的・実践的な指導を受けました。
・「自動車整備業インターンシップ（ものづくり現場実習）」
気仙沼向洋高校機械技術科の生徒が、地元企業における自動車整備・板金等の10日間の現場実習（インターンシップ）に参加し、勤労観の醸成と進路選択に向けた意識の向上を図りました。



資格取得に向けた実技指導の様子